

風松報校

～ つながる ～

令和元年11月21日
由利本荘市立新山小学校
学校報 第38号
発行：校長

楽な方，得な方，それでいいのか？

この言葉は、先日開催された第5回由利本荘市PTA連合会研究集会の記念講演会講師である筑波大学医学医療系の徳田克己教授が話された言葉です。この会には、渋谷PTA会長さんをはじめ8名のPTA会員が参加してくださいましたが、参加できなかった皆様にもお伝えしたく、講演の一部をご紹介します。（以下枠内の内容）

（その1）

大人は、楽な方や得な方を選ぼうとする。そして、子どもにも楽な方や得な方を選ばせようとする。「ほら、こっちの方が楽でしょ。」「どっちが得か考えてみなさい。こっちでしょ。」と。だから、今の子どもたちは、自分にとって楽なことや得なことを選ぼうとする。どんどん楽な方，得な方を選び人間になっていく。それでいいのか。

このお話に、私はドキリとしました。私自身も多くは楽な方，合理的な方を選んでいきます。その方が生き易いからです。しかし、敢えて厳しい選択をすべき場面や、自分にとって辛い方を選択すべき領域があることも知っています。自分なりに楽な方を選ぶべきかそうでないかは判断できるつもりです。さて、子どもたちはというと、その判断はまだ未熟で、往々にして自分の都合のよい方へ流れていってしまうことなのでしょう。まだ判断が甘かったり曖昧だったりしている子どもたちに、大人として、楽な方とか得な方ではない違う価値基準で判断することを示したいと思いました。自分にとって今どちらなのかを正しく判断できることが、その人の成長なのかもしれません。保護者の皆様はどうお感じになりますか。徳田教授の気になったお話（その2）は次回掲載いたします。

かわいいね，1年生の発表♪



季節の雰囲気を使って表現しました。
→



19日の朝、第5回音楽集会を開催し、1年生がかわいい歌声を披露してくれました。発表したのは、歌「春夏秋冬」とダンスを交えた歌「パプリカ」でした。写真からも、楽しい様子が伝わってきます。

5年4組岡崎慶さんは、「1年生らしく大きな声で歌っていました。パプリカはキレキレのダンスで心に残りました。」と感想を述べてくれました。寒かった体育館も、子どもたちの歌声とダンスでほっこり温かくなりました。早い時刻からご参観くださいました保護者の皆様、ありがとうございました。

☆☆ スポ少等の活躍・おめでとう！☆☆



【第50回石沢地区武道大会】(写真下)

<6年生男子の部> 優勝 ○○○○さん
 第3位 ○○○○さん
 <5年生男子の部> 優勝 ○○○○さん
 <3年生女子の部> 優勝 ○○○○さん

○新山卓球スポーツ少年団 (写真上)
 【第29回本荘由利ダブルス卓球大会】
 <小中2部> 準優勝 ○○○○さん
 ○○○○さん



アベック優勝おめでとう

○新山バスケットボールスポーツ少年団
 【令和元年度 由利本荘市にかほ市スポーツ少年団競技別交流会】
 <ミニバスケット競技 男子> 第1位



<ミニバスケット競技 女子> 第1位



※ 男女とも1月5日から行われる県大会に出場予定です。個人の技術とチームプレイを磨いて、強豪チームとの戦いに備えてください。応援しています！